

県推計117万人

人口減少が加速

県統計調査課がまとめた2014年1月1日現在の推計人口によると、県内の総人口は117万7352人で、前年から7047人減った。市町村別では大分市のみ人口が増加し、他の17市町村は減少した。県全体の人口減少が加速する中で、県都への一極集中がさらに進んだ格好だ。

県の総人口は1985年人超とさらに拡大した。125万214人(国勢調査ベース)をピークに減少している。過去10年間でみると減少幅も拡大傾向にあり、2012年までは多量とも年間5千人台の減少だったのが13年は6202人減、14年は7千022人減と、減少幅がさらに拡大した。

推計人口 5年に1度の国勢調査(直近は2010年10月)の人口を基準に、毎月の出生・死亡や転入による増減を累計したものと、各自自治体の住民登録による人口とは異なる。

大分市は出生が死亡を上回る自然増が567人、人口流入が多い社会増が456人で計1023人増えた。自然増、社会増のいずれも県内の市町村では大分市のみ。県全体の人口に占める割合は41%となった。一方、減少が目立つのは別府市(1184人減)と佐伯市(1004人減)で、いずれも千人以上減った。中津市(226人減)と由布市(123人減)は人口

2014年1月1日現在の推計人口によると、大分県内の総人口は117万7352人でした。

増加は大分市だけ

	人口	増減	出生-死亡	転入-転出
県計	1,177,352	▲7,047	▲4,254	▲2,793
大分市	478,095	▲1,023	567	456
別府市	121,857	▲1,184	▲592	▲592
津和野市	84,273	▲226	▲167	▲59
中津市	68,581	▲891	▲456	▲435
日田市	74,087	▲1,004	▲532	▲472
佐伯市	39,716	▲620	▲324	▲296
津久井市	18,739	▲333	▲175	▲158
竹田市	23,101	▲341	▲328	▲13
豊後高田市	23,135	▲305	▲259	▲46
杵築市	30,474	▲404	▲257	▲147
宇佐市	57,195	▲698	▲455	▲243
豊後大野市	37,772	▲626	▲446	▲180
由布市	34,052	▲123	▲120	▲3
国東市	30,065	▲598	▲379	▲219
姫島町	2,047	▲44	▲24	▲20
日南町	28,047	▲240	▲65	▲175
九重町	9,886	▲139	▲125	▲14
玖珠町	16,230	▲294	▲117	▲177

※人口は14年1月1日現在、増減は1年間の動きは減少

推計人口増減 2013年1月1日～14年1月1日

①大分県の総人口のピークは何年の何人でしょう。14年は前年から何人減ったでしょう。

.....

.....

.....

.....

②「自然増(減)」と「社会増(減)」とはそれぞれ、どういうことでしょう。

.....

.....

.....

③あなたの住んでいる市町村は前年と比べてどうなりましたか。理由は何だと考えられますか。

.....

.....

.....